新居宿まち歩きマップ その8

あら！イ〜まち 昔ばなし伝説MAP

広域編

弘法大師の伝説 その1
サバ弘法

新居のお寺には魚を手にしたお地蔵さんが何体かあります。いくつ見つかるかな？

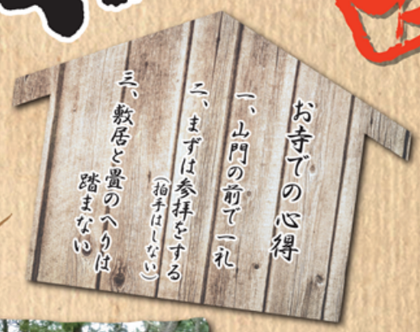
奈良時代からこの地を鎮守
短蛇さま

山号を短蛇山という清源院。昔むかし雄と雌の二匹の竜が蛇の姿になり壷の中に入りました。1655年の大干ばつの時にはこの短蛇大権現に雨乞いをして村が救われたと伝えられています。
二宮神社には丹蛇ノ宮という神社が山の一番上にあり、蛇は金運を上げるといい競艇ファンもお参りしています。

幸せをつなぐ不思議な勾玉（まがたま）
飛び神さま

995年、勾玉が山鳥によって大和の国から飛来し、二宮神社に納められました。この勾玉、知らないうちにどこかに飛んでいってしまうので、数える度に数が違うというのです。拾った勾玉を返さないとよくないことが起きるといわれています。

二宮神社の狛犬
室町時代のものといわれ長い年月で磨耗して丸味を帯びています。



神社での参拝のしかたは裏面にあります。

弁天神社

清源院
（さば弘法・短蛇さま伝説）

二宮神社
（飛び神さま・短蛇さま伝説）

応賀寺
聖武天皇の勅願寺として行基が開基。あらい薬師。浜名湖七福神。文化財宝物館（要確認 有料）。

弘法大師の伝説 その3
浜名湖で遭難しかけた弘法さまを応賀寺のご本尊の光背のひかりで導いたといわれています。

天神さま
学問の神菅原道真の神社であり、旧橋本村の村社。10月のお祭りでは、百人一首のちょうちんが見もの。

平次ヶ谷公園
高師山連峰の中腹。昔物見の大松があった辺り。田んぼがあり夏にはホタルがちらほら。12月中旬はイルミネーションで彩られます。

足洗田（あしあらだ）
日照りでも枯れない泉と評判になり、この辺り一帯がこう呼ばれています。今でもこんこんと湧き水が…。

弘法大師の伝説 その2
足洗い田

教恩寺
昔は「村の人が困ったら根元を掘れ」と言われた大イチョウや、「見返りの松」と呼ばれた見事な松がありました。

東福寺
山門の仁王様と大きな槇の木と大きなワラジがお待ちしてます。

遠州各地に伝わる伝説
波小僧
網にかかった波小僧が海鳴りで海の状態を漁師に伝える約束をするという伝説。なんと新居では波小僧はカッパだった！？というお話しが残っています。

弁天神社
福徳・芸能上達の神である弁財天が祀られています。

タカボタ地蔵
江戸時代、航海の安全を祈願して建てられた。

海湖館
新年の新しい太陽と共に年神様が降臨されると言うことから、「初日の出」を拝むことが盛んになったそうです。海湖館は新居町の初日の出スポット。冬は牡蠣小屋、夏は魚つかみなどお楽しみもたくさんあります。

海湖館から臨む朝日